

Compliant with new European Regulation
 Conforme al nuovo regolamento europeo
 Conforme au nouveau règlement européen
 (EU) 2016/425

ROPE CLAMPS
 BL OCCANTI
 BL OQUEURS

INSTRUCTION MANUAL
 MANUALE ISTRUZIONI
 MANUEL D'INSTRUCTIONS

STANDARDS

SEE VEDI VOR



0123

EN 12841/B:2006
 EN 567:2013



TP TC 019/2011



is a brand owned by CAMP SPA
 CONCESSIONE ARTICOLI MONTAGNA P. REMANA
 Via Roma 23, 23834 Premana (LC) - ITALY
 Tel. +39 0341 890117 Fax +39 0341 818010
www.camp.it - contact@camp.it

CAMP Safety アッセンダー / ロープクランプ

ターボハンド / ターボハンドプロ / ソロ2 /

ターボチェスト / リフト / ターボフット

取扱説明書

株式会社キャラバン

REF.	MODEL	CE 0123	EN 12841/B: 2006	EN 567: 2013	EAC TP TC 019/2011	MAX WEIGHT kg
2634R	Turbohand Right	●	●	●	●	120
2634L	Turbohand Left	●	●	●	●	120
2634R+0966R (2635R)	Turbohand Pro Right	●	●	●	●	120
2634L+0966L (2635L)	Turbohand Pro Light	●	●	●	●	120
2256	TurboChest	●	●	●	●	120
2257	Solo 2	●	●	●	●	140
1175	Lift	●	●	●	●	100
2258	TurboFoot R		not PPE - not for personal safety*			150
2259	TurboFoot L		not PPE - not for personal safety*			150

* Non DPI - non per sicurezza personale
 * N'est pas un EPI - pas utilisable pour la sécurité

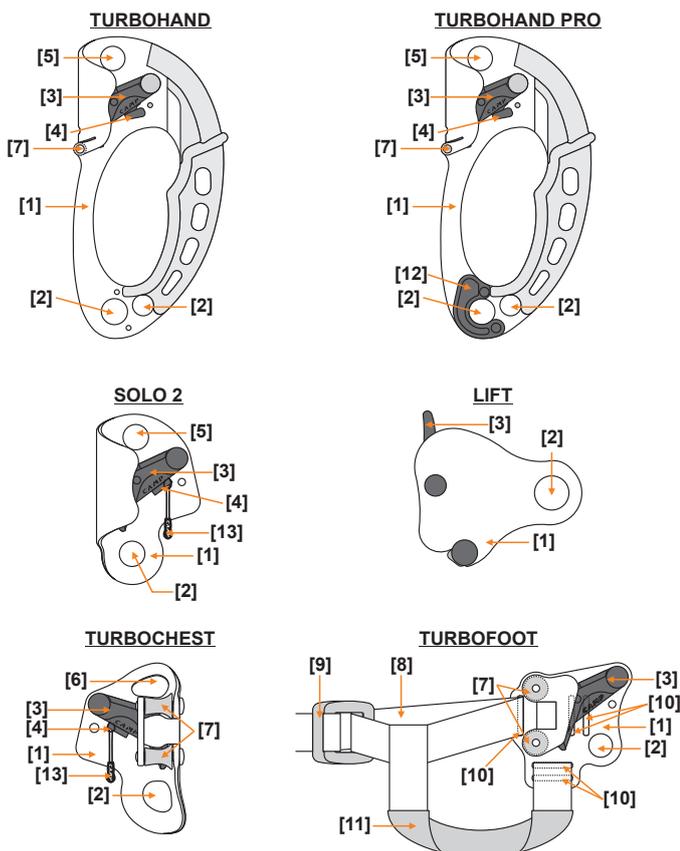
X MARKING - MARCATURA - MARQUAGES



X - 規格適合

1. 装具の名前
2. 製品番号
3. メーカーの名称と住所
4. 使用できる重量の上限
5. 関連法とその公布年
6. 使用できるロープの種類と直径
7. 製造年月日
8. 個別番号
9. 取扱説明書をお読みください
10. Up
11. Down
12. 欧州規則 (2016/425) への適合性を示すマーキング
13. 認証機関番号
14. EAC 規格 (ロシア・ベラルーシ・カザフスタン・アルメニア・キルギスタン) 認証モデル

Y NOMENCLATURE - NOMENCLATURA - NOMENCLATURE



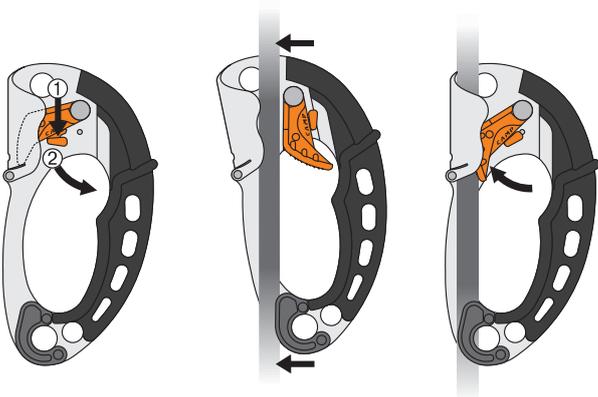
Y - 各部の名称

- [1] ロープクランプ本体
- [2] アンカーホール
- [3] ロッキングカム
- [4] セーフティボタン
- [5] セーフティホール
- [6] テンショニングテープスリングホール
- [7] スライディングプーリー
- [8] 調節用テープスリング
- [9] 調節用バックル
- [10] テープスリング用スロット
- [11] テープスリング用スロット
- [12] ターボハンド用ガイド
- [13] プーラー

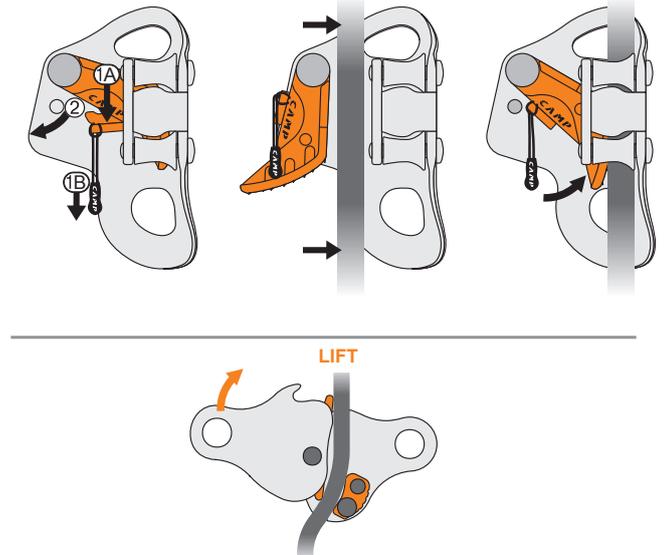


1 Installing the rope / Inserimento della corda / Mise en place de la corde

TURBOHAND / TURBOHAND PRO



TURBOCHEST / SOLO 2

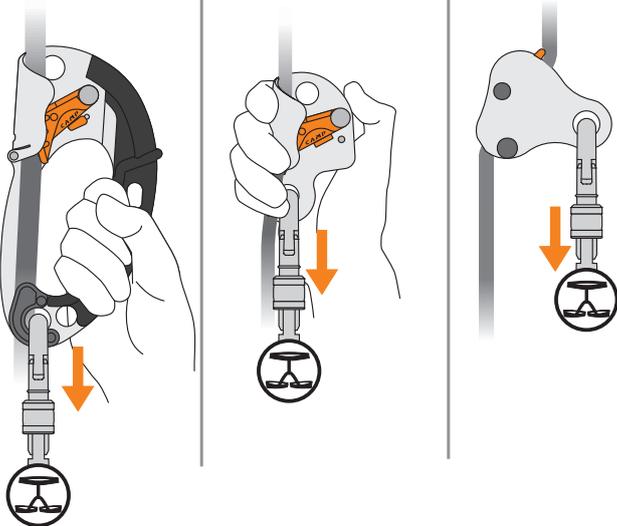


2 Locking / Bloccaggio / Blocage

**TURBOHAND
TURBOHAND PRO**

**SOLO 2
TURBOCHEST**

LIFT

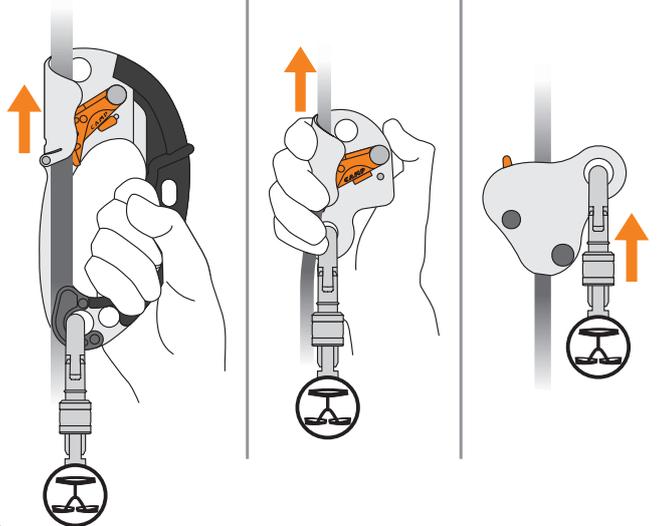


3 Progression / Progressione / Progression

**TURBOHAND
TURBOHAND PRO**

**SOLO 2
TURBOCHEST**

LIFT

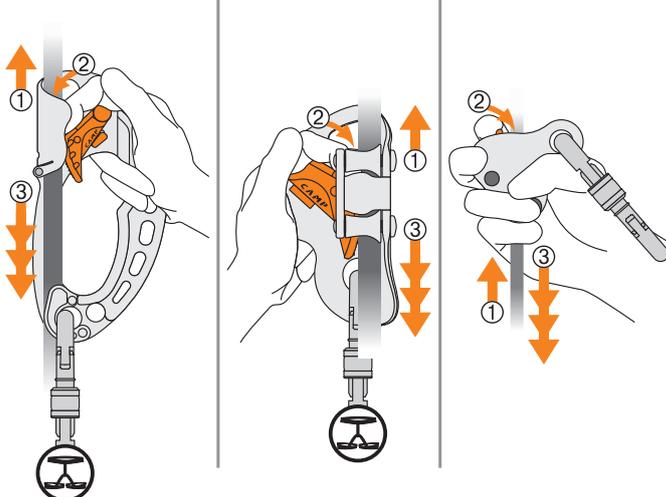


4 Descent / Discesa / Descente

**TURBOHAND
TURBOHAND PRO**

**SOLO 2
TURBOCHEST**

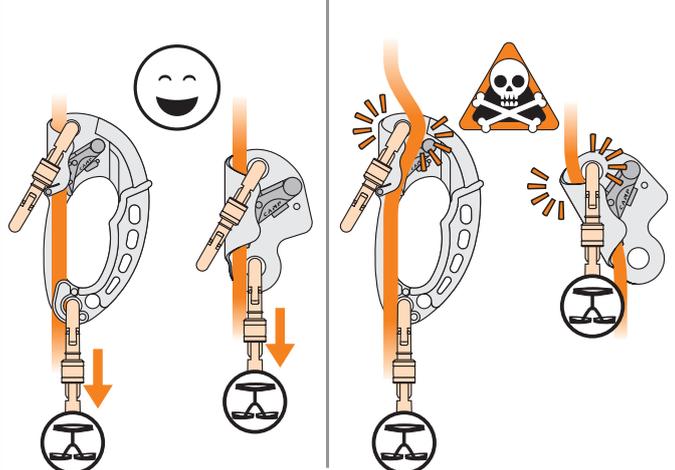
LIFT



5 Safety Hole / Foro di sicurezza / Trou de sécurité

**TURBOHAND
TURBOHAND PRO**

SOLO 2



6 Dangerous positions
Posizioni pericolose
Positions dangereuses



7 Rope compatibility
Compatibilità della corda
Compatibilité de la corde

EN 12841/B
10 ≤ Ø ≤ 13 mm



● = EN 1891 Type A 10 ≤ Ø ≤ 13mm

(7A)

EN 567
8 ≤ Ø ≤ 13 mm



● = EN 1891 Type A 10 ≤ Ø < 13mm

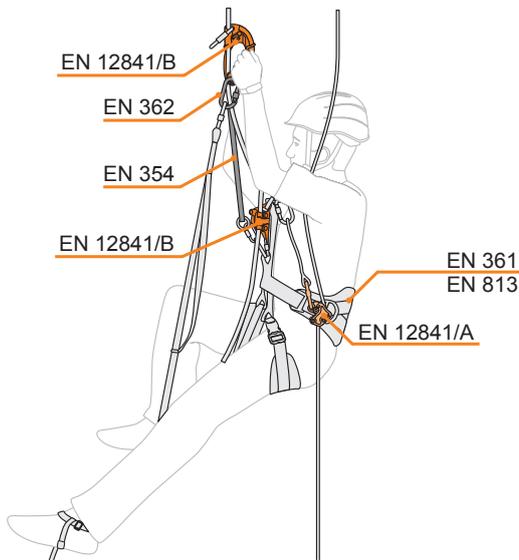
● = EN 1891 Type B 8 ≤ Ø ≤ 13mm

● = EN 892 8 ≤ Ø ≤ 11mm

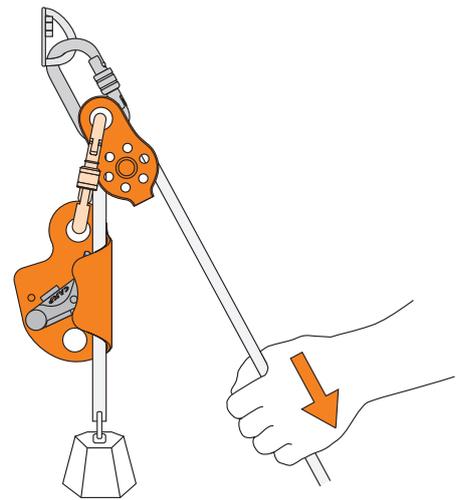
EN 564 Ø=8mm

(7B)

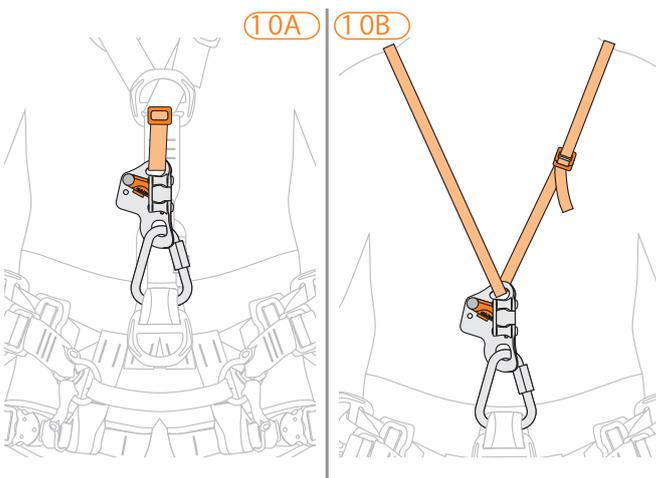
8 Rope access / Accesso su corda / Accès sur corde



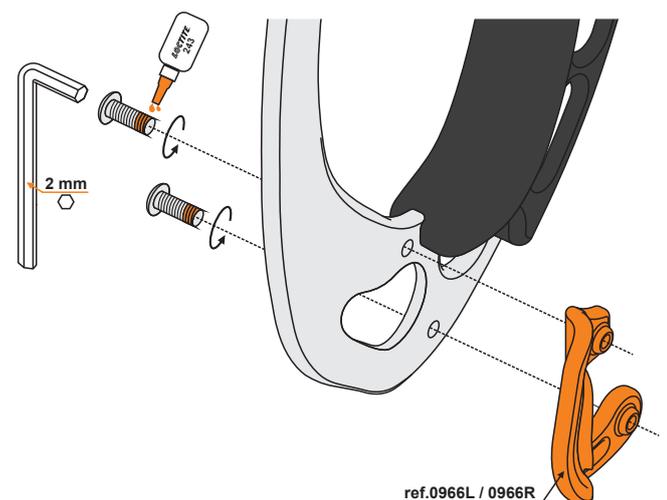
9 Hauling system / Paranco / Mouflage



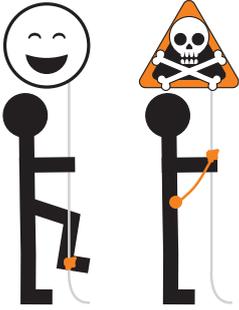
10 Fastening on harness / Fissaggio su imbragatura / Fixation sur le harnais



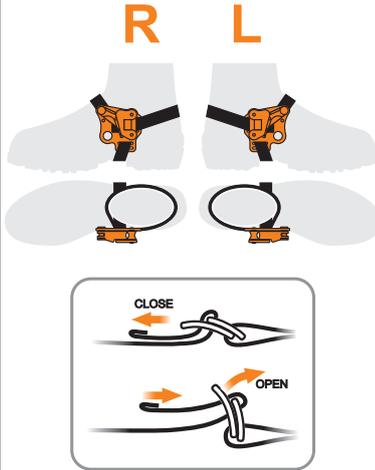
11 Turbohand Guide



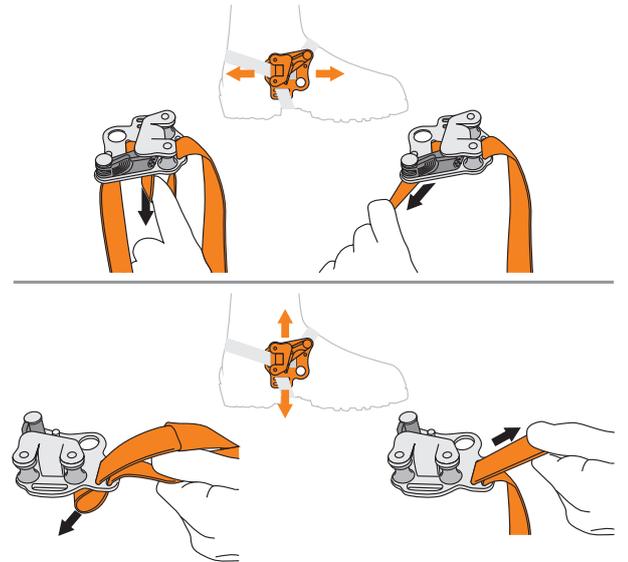
12 Progression use only
 Uso solo per progressione
 Utilisation seulement en progression



13 Installation on boots
 Installazione sugli scarponi
 Installation sur les chaussures

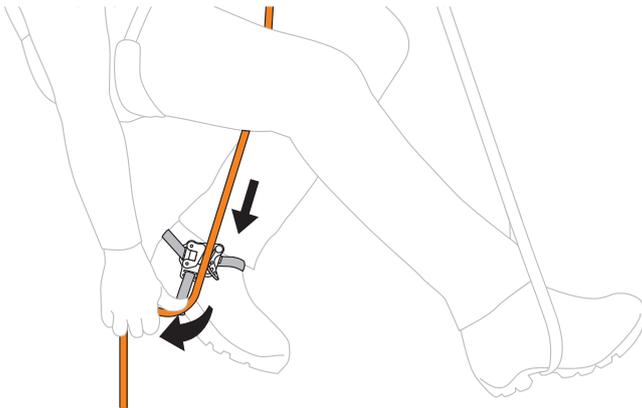


14 Adjustment / Regolazione / Régler

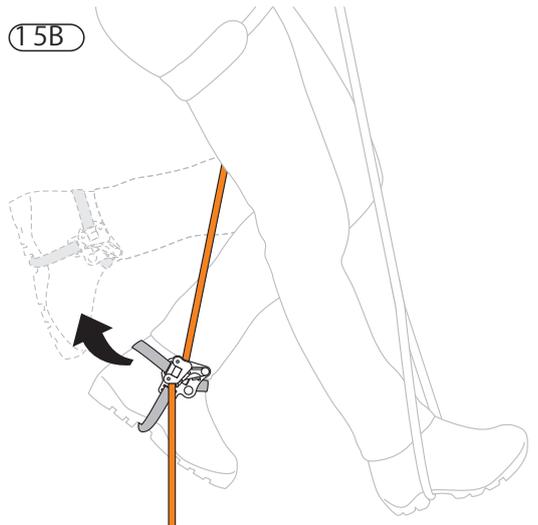


15 How to install and remove the rope
 Come installare e rimuovere la corda
 Comment installer et enlever la corde

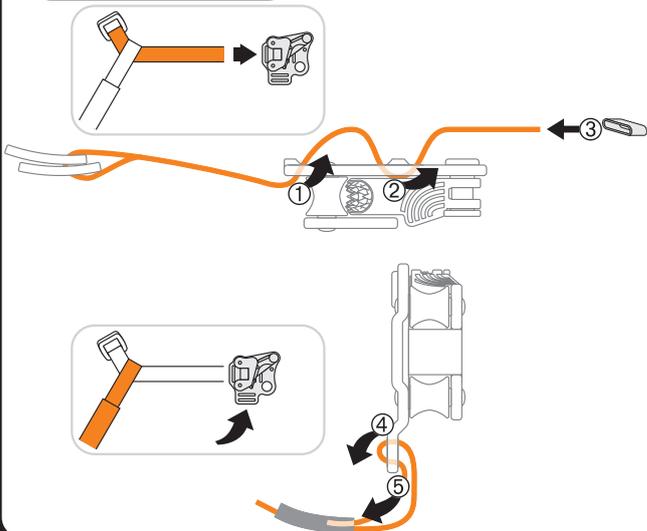
15A



15B

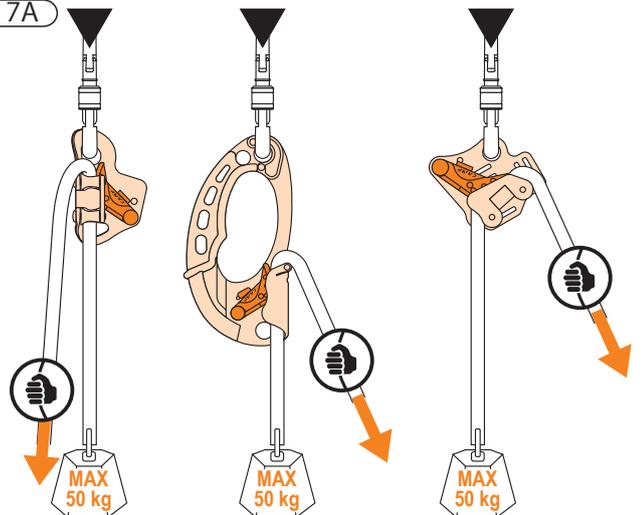


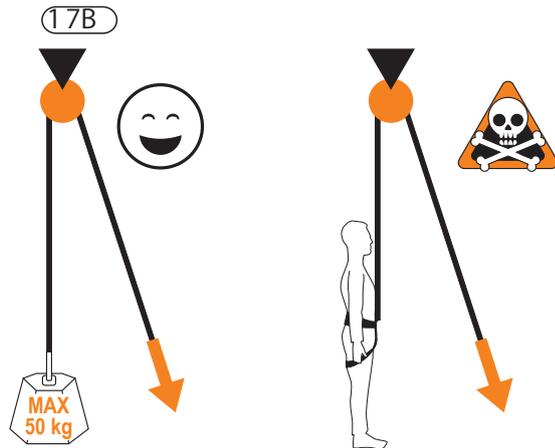
16 Spare tape replacement
 Sostituzione fettuccia
 Remplacer la sangle usée



17 Use as locking pulley
 Uso carrucola bloccante
 Utilization poulie bloqueuse

17A





キャンプセーフティ ロープクランプ / アッセンダー 取扱い説明書

概要

この取扱説明書は、製品の全使用期間における適正な使用について説明するためのものです。**説明書を読み、理解し、保管してください。**説明書を紛失した場合、英語版はウェブサイトの (www.camp.it) からダウンロードすることができます。EU 適合宣告書は同ウェブサイトからダウンロードできます。また日本語版は(株)キャラバンホームページ (www.caravan-web.com) よりダウンロードしてください。

用途

この製品は、訓練を受け、有能な人または訓練を受け、有能な人の監督のもとにのみ、使用される必要があります。取扱説明書によって、高所作業やその他の関連活動の技術を学習することはできません。この取扱説明書はクライミング・登山やそれに関連する技術を教えるものではありません。この製品を使用する前に、十分な訓練を受ける必要があります。クライミング、およびそれに関連する活動は、危険を伴う行為です。誤った選択や使用、製品の誤った手入れ・点検がなされた場合、損害、重傷、死亡を引き起こす可能性があります。使用者は製品の使用に適した水準を医学的に満たしている必要があります。使用者には自らの安全を確認し、緊急事態に対処できるだけの能力が必要です。

落下防止システムにとって、装具およびアンカーを常に正しく設置すること、落下リスクと落下距離を最小限に留めるかたちで作業を行うこと、そのどちらもが安全のためには欠かせません。装具の使用前に毎回、作業場所にいる使用者の下にある空間を確認して、落下した場合でも地面と衝突せず、しかも落下方向にその他の障害物がないようにしてください。落下防止ハーネスは落下防止システムにおいて安心して使用できる唯一の身体確保用装具です。

製品は以下に説明する方法でのみ使用する必要があります。また、製品を改造してはいけません。製品は適した特徴を持ち、欧州規格 (EN) に適合する製品と組み合わせて使用される必要があります。その際、製品の各品の限界を考慮してください。取扱説明書には不適切な使用例がいくつか説明されています。しかし、不適切な使用例は他にまだ多く存在し、それらを列挙したり、想像することはできません。この製品は、可能な限り個人所有で管理し、複数人での共有は避けてください。

お手入れ

布製部分とプラスチック製部分のクリーニング 淡水（最高水温 30℃）で中性洗剤を使用して洗浄し、直接の熱源から遠ざけて自然乾燥させてください。

金属製部分のクリーニング 淡水で洗浄し、乾燥させてください。

温度 性能と安全性を低下させないために本製品は 80℃ 未満に保ってください。

化学物質 化学物質、溶剤、燃料と接触した場合、製品の性能が損なわれることがありますので、製品を廃棄してください。

保管

梱包から取り出した製品は、乾燥した冷所に保存し、光や熱源、高湿度、鋭利なエッジや物、腐食を引き起こすものやその他損害を与える可能性のあるものから遠ざけてください。

責任

カンブ株式会社（C.A.M.P. spa）または販売業者は、カンブ・セーフティ製品の不適切な使用法や改造に起因する損害、負傷、死亡については一切の責任を負いかねます。カンブ株式会社が提供した、あるいはカンブ株式会社を通じて提供された、各製品の正しく安全な使用法のための取扱説明書を理解し、その指示に従うこと、製品が指定の用途に合う活動にのみ使用されること、安全のためのすべての手続きを踏むことは使用者の責任であるとしてます。製品を使用する前に、非常の場合に安全に効率よく実施されるべき救助について考慮してください。自らの行動と決定については本人が責任を持ってください。自らの行動と決定に起因するリスクの責任を持つことができない場合は、この製品を使用しないでください。

3年間保証

本製品には、原材料または製造過程における全ての欠陥に対して、お買い上げ日から3年間の期間に保証が適用されます。次のような場合は保証の対象にはなりません：通常の磨耗、改造や改変、不適切な保管、腐食、事故や過失による損傷、用途に適さない使用。

製品について

使用方法

概略

カンブ「ターボハンド」、「ターボハンドプロ」、「ターボチェスト」、「ソロ 2」、および「リフト」は、規格 EN 12841 : 2006 タイプ B（ワーキングラインで使用するアッセンダー）に準拠して認定された産業用ロープアッセンダーデバイス、および規格 EN 567 : 2013 に従って認証された登山用ロープクランプです。本製品の用途は救助活動、高所作業、登山、クライミングおよびその他の類似技術を使用する登攀スポーツにおける高所からの墜落リスクからの保護および事故防止です。

使用方法（一般情報）

図 1 に示すようにロープにロープクランプを挿入します。ターボチェスト / ソロ 2 の場合、プーラー[13]が付属されており、使用可能です。製品にマークされている手を挙げたイラストは、ロープの上端の方向を示します。取り付け後は、必ず正しい挿入方向を確認するためにロックテストを実施してください（図 2）。ロック構造となっている本体[1]のカラビナ取り付け穴[2]にカラビナが正しく取り付けられていることを常に確認してください。外的な要因によって可動部分の正しい動きが妨げられないことを確認してください。

登高については図 3 を参照ください。必ず互換性のあるロープやカラビナを使用して、カラビナ取り付け穴とハーネスを接続してください。短い距離の下降をする必要がある場合は、最初に少し上方に移動してロックを解除し、指でカム[3]を離してから、下降したい距離を降ります（セーフティボタン[4]に触れないでください）。ターボハンド / ターボハンドプロ / ソロ 2 の誤解放を防ぐために、セーフティホールにカラビナを挿入することをお勧めします[5]（図 5）。登高のためにセーフティホールに荷重してはいけません。登高中は、フットサポートを使用するのがよいでしょう（図 8）。

アンカーの上部には絶対に上がってはいけません。また、ロープに弛みが生じないようにしてください（図 6）。

指定された直径と種類のロープに接続されたクランプの耐荷重は少なくとも 4kN ありますが、ロープに摩耗や損傷がある場合、耐荷重は減少する場合があります。これらのクランプは一人分の体重しか支えることができません。

荷重は常にロープの方向と平行になるようにしてください。鉛直方向以外の使用はより多くの経験を必要とし、トラブルが発生しやすいので特に注意してください。

ロープにダメージを与えるような激しい動きは避けてください。汚れたり凍ったりしたロープでクランプを使用することはできるだけ避けてください。安全性が低下し危険にさらされる可能性があります。セルフビレイのためにクランプを使用しないでください。

クランプは吊り上げシステムやプーリーシステムで使用できます（図 9）。

スパイクが他の器材に損傷を与える可能性があるため、使用しないときはデバイスのカムを閉じたままにしてください。

ターボチェスト

ターボチェストは、ハーネスの腹部アタッチメントポイントに接続して使用するチェスト用ロープクランプです。

ハーネスへの取り付けについては、図 10 を参照してください。テンションテープスリングホール[6]は、デバイスを正しい位置に保持するためにのみ使用してください。これに荷重をかける操作は行わないでください。

ターボハンドガイド Ref.0966L / 0966R

ターボハンドガイド [12]はターボハンドプロに標準装備されているもので、ターボハンドにも取り付けることができ、登高中にロープをガイドすることができます。組み立て/分解については、図 11 を参照してください。Loctite243 スレッドロッカー（緩み止め剤）を使用してください。

ロープアクセス用アッセンダーとしての使用方法 EN 12841 / B（ロープアクセス）

直径 10～13 mm の EN 1891 認証済み EN 1891 type A セミスタティックロープのみを使用してください（認証プロセスでは、以下のロープを使用しました：CAMP Titanium1756-1757-1758、Litium23239-2240-2241、Chrome 1760、Iridium 2809-2810-2811-2812 および Arbro 13 mm XDB 12）（図 7 a）。

ロープが接続されている構造用アンカーポイントは、作業領域の上部にあり、15 kN 以上の強度がなければなりません。ワーキングラインは垂直線から外れてはいけません。そのような場合、危険な振り子の影響を防ぐために十分な予防措置を講じてください。ロープクランプの接続には、カラビナ EN 362（タイプ B または Q）および EN 354 ランヤードの組み合わせを使用してください。（最大長 1m 未満）

タイプ B ワーキングライン用アッセンダーはフォールアレスト機能を有していないため、フォールアレストデバイス (EN 12841 タイプ A) を備えたセーフティラインと併用しなければなりません (図 8)。 EN 361 および EN 813 認証を受けたフルボディハーネスを使用してください。

最大使用耐荷重は、本体のマーキングおよび表 A に記載されています。

クライミング、山岳、ケービング用ロープクランプとして使用 (EN 567)

直径 8 ~ 13 mm のセミスタティックロープ EN 1891 Type A または B、または直径 8 ~ 11 mm (EN 892) のまたは直径 8 mm (EN 564) のダイナミックロープを使用してください (図 7b)。ロープクランプの接続には、EN 12275 カラビナと EN 566 スリングを使用してください。EN 12277 ハーネスを使用してください。

ターボフット

概略

キャンプターボフット (左右) は足用のロープアセンダーです。

ターボフットは EN 規格認証のアッセンダーかフォールアレスターもしくはその両方と組み合わせて、登高の補助のためにのみ使用され、セーフティ機能を有しません。 (図 12)。

使用方法

直径 8 ~ 13 mm のセミスタティックロープ EN 1891 Type A または B、または直径 8 ~ 11 mm (EN 892) のまたは直径 8 mm (EN 564) のダイナミックロープを使用してください (図 7b)。

クライミングブーツに正しく取り付けの方法については、図 13 を参照してください。調整方法については、図 14 を参照してください。クライミングブーツのできるだけ低い位置に取り付けると、登高時のパフォーマンスが向上します。

ロープにターボフットを取り付けるには、ロープをカムに向かって下向きに押します (図 15a)。取り外すには、足で強く後方に振り上げてください (図 15b)。熟練したユーザーは特定の足の動きで自動的にロープを挿入することができます。

用途 (ロープアクセス、洞窟探検、登山) に応じて、1 本のロープに 1 つのターボフットで使用することも、2 本のロープで 2 つのターボフットを使用することもできます。

摩耗したテープスリングを交換するための別売りパーツがあります (図 16)。

規格適合

ターボフットの使用は、欧州規制 (EU) 2016/425 に準拠していません。 (個人用保護具 PPE として認証されていません。)

ターボハンド / ターボチェスト / ターボフット : ロッキングプーリーとしての使用

ターボハンド、ターボハンドプ口、ターボチェスト、ターボフットは、重量が 50 kg 未満の資機材を吊り上げるためのロックプーリーとして使用できます。この使用は人を吊り上げることを意図したものではありません : 死の危険があります。

吊り上げは逆方向に元に戻すことができません。この使用中は、絶対にセーフティボタン [4] を使用しないでください。荷重が外れ、落下する恐れがあります (図 17)。

この用途は、欧州規制 (EU) 2016/425 には準拠していません。

点検とメンテナンス

クリーニング後、ロッキング機構を円滑に稼働させるためシリコンベースの潤滑剤で塗布してください。
注意：海辺での使用後は清掃と潤滑を毎回行うことを推奨します。

定期点検

使用の前後で目で見えておこなう通常の点検に加えて、本製品は製品の最初の使用日から 12 か月ごとに、十分な知識を持つ人によって点検される必要があります。この日付と次の点検の日付の記録は、製品のライフシートに記録される必要があります。点検や製品の寿命についての資料を保管してください。製品の規格認証が読み取れることを確認してください。

次のような欠陥がある場合、製品の使用を禁止してください。

- パーツのいずれかにヒビがある場合
- パーツのいずれかに元に戻らない変形がある場合
- 1mmを超える部分摩耗
- メーカー非公認の改造が加えられている場合（溶接、穴開けなど）
- 金属表面部分の状態が腐食によって深刻に変化している場合（サンドペーパーで軽くこすっても消えない）
- デバイスの故障や詰まり

製品またはその構成部分に消耗や欠陥が見受けられる場合、あるいはその疑いがある場合、製品を交換する必要があります。安全システムを構成する要素は落下時に損傷を受けた可能性がありますので、使用する前に点検する必要があります。深刻な落下時に使用されていた製品は、肉眼では見えない構造的損傷を受けた可能性がありますので、すべて交換される必要があります。

製品の寿命

使用禁止につながる原因がなく、製品の最初の使用時から少なくとも 12 か月に 1度は定期点検して製品のライフシートに記録するならば、製品の寿命は無限です。次の要因は製品の寿命を短くする可能性があります：集中した使用、製品のコンポーネントへの損害、化学物質との接触、高温、摩擦、切断、激しい衝突、使用や推奨した保管方法の誤り。製品の安全性と信頼性が疑わしい場合、カンブ社または日本国内総販売元である株式会社キャラバン宛てにお問い合わせください。

株式会社キャラバン

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨 1-25-7 電話：03-3944-2331

メールアドレス：info@caravan-nature.co.jp

輸送

製品を上記にあげたリスクにさらさないようにしてください。

レシート貼付け位置

